

(仮称)新熊谷衛生センター整備事業

「熊谷市 深谷市 寄居町 大里広域市町村圏組合の解散に関する基本協定書」が令和7年2月28日に締結され、大里広域市町村圏組合(以下、「組合」という。)は解散されることになり、これまで共同処理をしていた、ごみ焼却施設の建設及び管理運営に関する事務が、各市町に承継されることになりました。

については、熊谷衛生センター及び江南清掃センターを統合した「(仮称)新熊谷衛生センター」を熊谷市単独で次のとおり建設します。

1 整備事業の基本的事項及び施設規模の再算定

組合で策定した「大里広域市町村圏組合ごみ処理施設整備基本構想」及び「新ごみ処理施設整備基本設計」で定められた建設候補地、処理方式及び事業方式等の基本的事項は承継し、熊谷市単独施設となったことによる処理区域及び処理人口の減少等を考慮し、処理能力の再算定を行いました。

2 (仮称)新熊谷衛生センター施設概要

施設名称	(仮称)新熊谷衛生センター	
	組合計画	熊谷市計画
建設候補地	現熊谷衛生センター敷地及び別府農村広場	
処理区域	熊谷市全域+深谷市の一部	熊谷市全域
処理人口	198,945人	178,297人
処理能力	255 t/日	198 t/日
供用開始	令和12年4月	令和14年4月
処理方式	全連続燃焼式ストーカ炉×2基	
発電施設	有(エネルギー回収型廃棄物処理施設)	
余熱供給先	(仮称)アクアピア2	
排水処理方式	無放流方式	下水道放流方式
事業方式	DBO方式(設計・建設・運営を一括で民間委託)	
建設費	約378億円	約442億円
運営費(20年間)	約188億円	約229億円
標準稼働日数	280日/年	300日/年

※建設費：設計費及び既設施設解体工事費は含みますが、下水道管布設工事費及び(仮称)アクアピア2建設費は含まれません。

3 処理能力(熊谷市計画)の内訳

可燃ごみ	= 180.3 t/日
助燃剤((仮称)汚泥再生処理センターから)	= 6.1 t/日
災害廃棄物(熊谷市内発生分を推定)	= 12.4 t/日
合計(処理能力)	= 198.8 t/日 ≒ 198 t/日

4 (仮称)新熊谷衛生センター建設工事等工程表

番号	工事名	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度
1	事業者選定業務委託										
2	配水管移設工事										
3	施工管理業務委託										
4	下水道管布設工事										
5	新工場棟建設工事		契約 実施設計	本体工事着工			供用開始				
6	既設第二工場解体工事										
7	新管理棟建設工事										
8	既設第一工場解体工事										
9	既設管理棟解体工事										
10	その他外構等工事										

5 施設配置計画

